



総合資格学院  
岡山校  
総岡

# 合格祝賀会で喜び分かち合う

## 22年度も高い合格実績達成

総合資格学院岡山校は9日、2022年度の1級・2級建築士、宅建士試験の合格者を集めた祝賀会を岡山市内のホテルで開き、合格者をサポートしてきた講師や学院スタッフらとともに難関試験を突破した喜びを分かち合った。

式典の冒頭であいさつした小銭敏広学校長は、22年度の試験でも高い合格実績を達成することができたこと報告。そのうえで、「合格者の皆さんは、例年以上の厳しい競争試験を勝ち抜き見事有資格者になった。今後は資格とこれから積み上げていく経験を生かして建設・不動産業界で活躍してほ

しい」とエールを送った。来賓には岡山県建築士会の塩飽繁樹会長が駆けつけ、「この業種に就く限り、日々研鑽して知識や技術を維持向上しなければならぬ。いつまでも学ぶ姿勢が必要だ」と合格者にアドバイス。岡山県建築士事務所協会の丸川眞太郎会長は「皆さん

は建築士という職業にプライドを持ち、世間から課せられた責任の重大さを自覚して仕事をしてほしい」と今後の活躍に期待を寄せた。

修了証授与式では、同学院の木村貴仁支店長代理から1級建築士、2級建築士、宅建士合格者の代表にそれぞれ修了証が手渡された。これを受け1級建築士試験に合格した熊代年宏さんが答辞を披露。「今後、災害などの困難に有資格者として立ち向かっていきたい」と決意を新たに力強く抱負を語った。

22年度の1級建築士試験では、全国の学科・設計製図試験のストレート合格者1468人（22年12月26日発表）のうち同学院の受講生が850人と占有率は57.9%を占め、設計製図試験でも全国合格者占有率52.4%を達成するなど、今年度も同学院の強さを示した。



あいさつする小銭学校長



修了証の授与